

「待ち遠しいな！ 給食の時間」



栗田支援学校の給食について紹介します。

食数は、総計275食（小学部児童65食、中学部生徒60食、高等部〈普通科・環境福祉科〉生徒98食、職員等52食）です。
(令和2年7月22日現在)



小学部食堂



中学部・高等部食堂

あきたメニュー

秋田県産食材をふんだんに使ったメニューを月1回、提供しています。

この日のメニューは…

- ・比内地鶏しょうゆラーメン～甘辛く煮た比内地鶏とメンマをのせています。
- ・米粉ぎょうざ～皮に大潟村産の米粉を使用しています。もちもち食感です。
- ・県産りんごゼリー～秋田県産のすりおろしりんごを使用した冷たいゼリーです。



生徒が育てた野菜が登場！

中学部・高等部の生徒が作業学習の時間に育て収穫した野菜を買い取り、食材として活用しています。（玉ねぎ、にんにく、じゃがいも等）



穫れたてのじゃがいも



じゃがいも
たっぷりカレー

【配慮していること】

- ・食物アレルギー～「学校生活管理指導表」を提出した児童生徒に対して、除去食や代替食を提供して安全な給食に努めています。
- ・食形態～副食や麺類を一口大や粗い刻みにしている児童生徒もいます。
- ・偏食への対応～カレーや丼もの等、ごはんと具を別々に盛り付けています。（偏食を改善できるように、家庭とも連携しながら指導を進め、偏食が改善されつつある児童生徒もいます。）

【新型コロナウイルス対策として】

- (1)時間差で食べています。給食時間を前半・後半に分けて食堂で食べる人数を制限しています。
- (2)配膳・下膳は、行列になるのを避けるため、職員が行っています。

※例年実施しています保護者を対象とした「学校給食試食会」は、新型コロナウイルス感染防止のため、中止としました。（写真は昨年度の様子）

